

第3弾

ミライ思考

令和3年度 宮城県ストック温暖化賞 大賞受賞



東松島市

HOPE

Higashimatsushima
Organization for
Progress and
Economy, Education, Energy新
小2~小6
(現小1~小5)
対象参加費
無料

- あったらしいな こなまち -

東松島から学ぶ

住み続けられるまち

SDGs

アイデアコンテスト



テーマ

東松島市の「スマート防災エコタウン」をお手本に
「あったらしいな」「住みたいな」と思う未来のまちを考えよう!



東日本大震災で、甚大な被害を受けた宮城県東松島市。津波による浸水地域は市街地の65%と被災市町村の中で最大となりました。震災復興のまちづくりの取り組みの1つとして、まちの中で環境にやさしい太陽光発電エネルギーを作り、自分たちで使う。緊急時には、まちの中に電力供給ができる仕組みを持った災害にも強いまち「東松島市スマート防災エコタウン」をモデルに、誰もが安心して住み続けられるまちを考えてみよう。



コンテストの流れ

STEP 1



「スマート防災エコタウン」について
学習する動画を視聴します

STEP 2



「あったらしいな」「住みたいな」と思う
未来のまちを絵と文章で表現します

賞品 東松島ハムセット

最優秀賞
3名

マンガハム・東松島ハム海苔
牡蠣ソースセージ詰め合わせ

優秀賞
6名

特製東松島
ハム・ソースセージセット

教室で参加する

申込締切 終了

日時 **3/19 (土)** 13:00 ~ 16:00

各教室で東松島市の「スマート防災エコタウン」について
動画で学習したあとに、みなさんが考える未来のまちを
絵と文章で表現します。



同時開催

仙台七夕飾りの古紙で
ソーラーランプを作ろう

仙台七夕の飾りに使われていた古紙を再利用して
オリジナルのソーラーランプを作ります



古紙提供 鳴海屋紙商事 会社

自宅で参加する

申込締切 終了

自宅で東松島市の「スマート防災エコタウン」について動画で学習したあとに、みなさんが考える未来の
まちを絵や文章で表現します。作品は郵送で提出していただきます。※提出締切：4/1 (金)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

学研スタディエグループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

大志ゼミナールの公式SNS
無料配信中!
フォローをよろしくお願いします!



QRコードが読み取りづらい場合は、隣のQRコードを手で覆うなどして読み取ってください。

株式会社 学研スタディエ



0120-988-622

大志ゼミナール本社住所 〒963-0205 福島県郡山市堀3丁目136 小林ビル 102・103

受付時間 /
日・月・祝日を除く
10:00 ~ 21:00

(株)学研スタディエは、教育産業として唯一さいたま市 SDGs 認証企業にも認証されており、ESD（持続可能な開発のための教育）に力を入れています。今回は、令和3年度宮城県ストップ温暖化賞の大賞を受賞した、同社展開の宮城県のあすなろ学院との合同企画。宮城県東松島市と一般社団法人東松島みらいとし機構(HOPE)協力のもと、震災復興のまちづくりの取り組みの1つとして、まちの中で環境にやさしい太陽光発電エネルギーを作り、自分たちで使い、域外停電時にもまちの中に電力供給ができる仕組みをもった、災害にも強いまち「東松島スマート防災エコタウン」を学び、誰もが安心して住み続けられるまちを考え、絵と文章で表現するイベントを開催しました。

また、今回は仙台七夕飾りの老舗メーカー、鳴海屋紙商事(株)提供により、「仙台七夕飾りの古紙でソーラーランプを作ろう」も同時開催いたしました。

▼当日の各校の様子

